

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年7月22日

【会社名】 ソフトバンクグループ株式会社

【英訳名】 SoftBank Group Corp.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 孫 正義

【本店の所在の場所】 東京都港区東新橋一丁目9番1号

【電話番号】 03-6889-2000

【事務連絡者氏名】 IR室長 大久保 隆

【最寄りの連絡場所】 東京都港区東新橋一丁目9番1号

【電話番号】 03-6889-2000

【事務連絡者氏名】 IR室長 大久保 隆

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、2016年7月18日に、当社が英国のARM Holdings plc（以下「ARM」）の発行済株式及び発行予定株式全部（当社未保有分）1,412百万株を総額約240億ポンド（約3.3兆円）の現金で買い付けること（以下「本件買収」）を決定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

なお、本件買収は当社の取締役会で承認されておりますが、ARMの株主及びイングランドの裁判所の承認を条件としております。ARMの取締役会は、ARMの株主に本件買収を推奨する意思を全会一致で確認しております。

2【報告内容】

(1) 取得対象子会社に関する事項

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	ARM Holdings plc
本店の所在地	110 Fulbourn Road, Cambridge CB1 9NJ, United Kingdom
代表者の氏名	CEO Simon Segars
資本金の額	70万ポンド
純資産の額	1,797.6百万ポンド（連結）（2015年12月31日現在）
総資産の額	2,120.2百万米ポンド（連結）（2015年12月31日現在）
事業の内容	マイクロプロセッサ、フィジカルIP及び関連技術並びにソフトウェアの設計、開発ツールの販売

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、及び純利益

（連結）

（単位：百万ポンド）

事業年度	2013年12月期	2014年12月期	2015年12月期
売上高	714.6	795.2	968.3
営業利益	153.5	309.0	406.1
当期純利益	104.8	255.4	339.7

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社はARM株式を1.42%所有しております。
人的関係	なし
取引関係	なし

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、ARMがグローバルな半導体の知的所有権と「IoT（モノのインターネット）」における優れた能力を有し、イノベーションに実績のある世界有数のテクノロジー企業であると考えております。

当社の取締役会及び経営陣は、ARMを詳細に評価し、慎重に検討したうえで、全会一致で本件買収に賛同いたしました。当社の取締役会及び経営陣は、当社がARMを買収することにより、以下の利点がもたらされると考えております。

- 知的所有権に係るライセンスの供与及び半導体企業の研究開発受託におけるARMのグローバルリーダーたる地位をサポートし、さらに強固なものにできる。

当社が有する深い業界専門知識と様々な関係からなるグローバルなネットワークを通じて、ARMの知的所有権を既存の市場及び新規市場にわたり浸透させることができる。

- ARMのイノベーションへの傾注を維持できる。

当社は、ARMが長年注力してきた、デバイス自体の価値向上と、新しい成長分野、特に「Enterprise and Embedded Intelligence」におけるライセンス供与先の獲得と将来のロイヤルティ収入増の取り組みを支持していきます。

- ARMが次なるイノベーションの波を起こすための投資を拡大することができる。

ARMは、既存または新規の競合他社に対する研究開発における優位性を維持することを目的として、エンジニアリング人材及び補完的な買収へ投資することにより、複数の成長戦略を推進しており、当社はこれを支援していきます。また、当社は、このような投資戦略により長期的成長を目指す中で、同社が非上場会社となることにより、遂行がより容易になると考えております。

- 共通の文化と長期的視野

当社は、両社がテクノロジー志向の文化と長期的な視野を有し、イノベーションを重視し、最高の人材を惹きつけ、開発し、保持することに最大限注力するという共通点を有していると考えております。このような価値観の共有は、将来的に重要な機会を捉えるために必要とされる、強力な戦略的パートナー関係構築の礎となるものです。

- 科学技術分野における英国の先導的地位を維持し、成長させることができる。

当社は、科学技術の発展とイノベーションにおいて世界的に先導的地位を有する英国に対して投資していきます。その証として、ARMの複数の成長戦略に対する投資を行い、向こう5年間で、英国におけるARMの従業員数を、少なくとも倍増させる意向です。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

ARMの発行済株式及び発行予定株式全部（当社未保有分）1,412百万株の取得価額は約240億ポンド（約3.3兆円）です。アドバイザー費用等（概算）は現時点では未定です。